

令和5年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	“あいとぴあ”さんかくセミナー第3回〈男性の生きづらさとジェンダー平等〉				
講座の目的	真のジェンダー平等社会の実現には、男性を苦しめるジェンダー不平等も同時に正していく必要がある。現代の日本社会で起きている男性の生きづらさを知り、その解消と男女共同参画社会の実現に向けて、考え方や解決策を学ぶ機会とする。				
募集対象	長野県在住・在勤・在学者				
定員人数	・オンライン 制限なし	申込人数	・オンライン 32名	当日参加人数	・当日オンライン9名
	・パブリックビューイング会場（長野市16名）		・パブリックビューイング会場（長野市7名）		・パブリックビューイング会場（長野市7名）
			合計 39名 うち後日配信希望33名		合計 16名 後日配信視聴回数 102回
申込方法	ながの電子申請サービス、電話				
託児	設定なし				
回数	1回				
開催場所	オンライン(Zoom) * 後日配信あり パブリックビューイング会場(長野市)				
日時	7月29日(土) 13:30~15:00				
講師	奥田 祥子 さん 近畿大学法人本部 社会連携推進センター 教授				
開催内容	講義「男性の生きづらさとジェンダー平等」				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの引用をありがとうございました。大変勉強になりました。 ・データによって明らかにして下さり、よく気付つかされました。素晴らしい研究の成果をありがとうございました。 ・ジェンダー平等は女性の問題だと思われがちだが、男性の問題でもある。女性も男性も役割分担意識根強くあり、少しずつでもそこを変えていかなきゃと思いました。 ・講師の著書を読みたいと思った。 ・“男女両方の苦しさ”は、まさしく日本が脈々と引き継いできた 社会の構造ゆえだと感じました。奥田先生の貴重な調査からの生のお話を聞く時間がもっとあれば嬉しかったです。 				



奥田講師



長野市サテライト会場